



関連企画ワークショップ

卒業制作「Cycle Ambulance」に乗ってみよう！



作品概要

野口剛 「CYCLE Ambulance」

2008年買い上げ、卒展プライズ受賞作品

生産デザイン（プロダクト）学科卒業の野口剛さんによる、途上国を支援するための移動体デザイン計画です。一風変わった荷台付き自転車ですが、怪我人や病人を乗せる人力救急車となっています。

制作意図として、途上国の移動体の生産デザインを通し、現地文化からのデザイン展開を促す提案です。苦しい現状にある国の人々の生活に必要な移動体の提案とそれを持続発展させるための計画になっており、その製造は、地域が自立に必要な利潤内部循環を日本などの先進国が実施する現地製造の職業訓練により、地産・地消・地修・地展開を目指すものとなっています。主なデザインの対象は、腕や自転車で引く移動体であり、本作はその一例の人力救急車です。

ワークショップ内容



「CYCLE Ambulance」を試乗します。

自転車を漕ぐ役と荷台に乗る役に分かれ、実物の乗り心地や機能性を体感してもらいます。実際のワークショップでは、普段から私たちが使用している自転車を用いて、行いました。自転車救急車の体験において、多くの人が乗り心地の良さや機能性、実用性を感じていたと思います。

